

地球温暖化防止対策 - 指南書 [電 気]

・エアコン（一般家庭電気製品では消費電力NO1）

項目	省エネのポイント
1	オフシーズンでもプラグをコンセントをから抜かないと、未使用でも微量の電力1日12kwhを消費。
2	エアフィルターのお掃除は小間目に、2週間に1回程度の実施を。
3	買い替え時が省エネのチャンス消費電力は効率の良・悪で暖房1.5倍/冷房で6倍程度の差が。

*カーテンで熱の出入をカットする。エアコンを上手に使うには熱を上手に防ぐ事が大切です。

・冷蔵庫（1年間休まず働いている冷蔵庫だから、上手に使えば高い省エネ・経済効果が期待。）

1	季節に合わせて温度設定を「強・中・弱」に調節可能。「強」は「弱」に比し約40%UP。
2	冷凍/冷蔵室に、温度の高いものを入れると庫内の温度は上昇、冷やしてから収納を。
3	何度も覗かないで。扉の開閉回数、時間は最小限に、長く回数が多いほど消費電力は増に。
4	ギュギュで電気料金UP。庫内に詰め込み過ぎると、冷気の効率が低下。
5	大は「省」を兼ねる。250にギュギュよりも360に余裕に入れると年間約2,800円節電に。

* [冷蔵庫内に入っているものをメモして、マグネットで扉に止めよう。開閉回数少・2度買い防止に]

・照明を我が家の照明で証明しよう。

1	汚れを拭いて日常生活を明るく。ランプも傘やカバーなどの照明器具もホコリや汚れがつくと明るさが低下します。1年間掃除をしないとキッチンでは約40%、リビングルームでも20%も明るさが低下。 *お手入れ期間の目安 油汚れの台所・4か月毎に ホコリの付くリビング・6か月毎に 洗面所やトイレ1年に1回
2	白熱電球から、電球形蛍光ランプに変更で75%、LEDランプは86%の省エネに。

・テレビ（とっても便利なテレビは上手に省エネを。待機電力も無視できない。）

手軽に消せるリモコンでスイッチOFF。テレビは指示待ちの状態でも待機電力にて電力消費。旅行などで長期間家を留守にするときは、コンセントからプラグを抜くと消費電力は“0”です。

・洗濯機（あれもこれも綺麗にするお洗濯を）

1	お風呂に皆が入った後は「ハイ」お洗濯を。温水は汚れ落ちが良く残湯利用を。
2	纏めて洗えば手間も電気もオトク。洗濯容量は80%目安が一番効率的な使い方。
3	乾燥の前に脱水を。衣料乾燥も表示容量の80%目安が一番効率的な使い方。

・電気ジャーポットと電子ジャー炊飯器（毎日の事だからチリも積もれば山となる）

1	ご飯の保温は6時間まで。電子ジャー炊飯器で炊いたご飯を、7時間以上の保温と新たに炊くのと消費電力と同じに。
2	電気ジャーポットは60 ⁰ ~80 ⁰ 保温より、50 ⁰ Cの低温設定がオトクです。
3	電子ジャー炊飯器は我が家サイズを選定。1合~5合ご飯を炊く場合1升炊きよりも、1（5合炊き）の方が消費電力は少ない。家族の人数、ライフスタイルに合ったサイズを。

・待機電力 “待っているのも仕事,,

*「ツ」と言えばカーの待機電力、ドンドン便利になった家電製品。メモリーや時計機能による指示待ちなどになったが、製品の未使用でも電力を消費している機器が多く、それが「待機電力」です。

*主電源で消そう。

リモコンから指示を待っている状態でも、電気は消費されています。家庭の全消費量の10%台が、待機電力で占めています。毎日の暮らしの中で、ちょっとした工夫や心掛けで節電になることを。

“省エネ活動は、待機電力のように待ってはくれません。次の省エネが待っていますよ！”